

平成31年度前期募集選抜方法等について

区分	平成31年度の内容	備考												
募集率	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 普通科 40%以内 専門教育学科 40%以内 職業に関する学科 50%以内 総合学科 50%以内 </div> 普通科 18校 《40%3校、35%1校、30%8校、 20%2校 15%1校 10%3校》 専門教育学科 6校 《40%2校、30%2校、25%1校、15%1校》 職業に関する学科 9校 《50%4校、40%1校、35%2校、30%1校、10%1校》 総合学科 6校 《50%2校、40%2校、30%1校、20%1校》	【募集率】 $\frac{\text{前期募集人員}}{\text{全定員}} \times 100$												
検査方法	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 面接のほか、各高等学校長が必要と認める場合は、特色適性検査、特技、個性表現のいずれか（複数可）を併せて実施する。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">面接</td> <td>○個別のみ 25校 ○集団のみ 2校《北杜、甲府工業》 ○個別または集団 1校《甲府西》</td> </tr> <tr> <td>特色適性検査</td> <td>28校が実施（28校）</td> </tr> <tr> <td>特技</td> <td>27校が実施（27校） 実施しない学校 1校《甲府工業》</td> </tr> <tr> <td>個性表現</td> <td>4校が実施（4校） 実施する学校《北杜、韮崎工業、甲府工業、甲府商業》</td> </tr> </table>	面接	○個別のみ 25校 ○集団のみ 2校《北杜、甲府工業》 ○個別または集団 1校《甲府西》	特色適性検査	28校が実施（28校）	特技	27校が実施（27校） 実施しない学校 1校《甲府工業》	個性表現	4校が実施（4校） 実施する学校《北杜、韮崎工業、甲府工業、甲府商業》	学校ごとに求める生徒像に沿って特色ある選抜方法を工夫し、実施している。 （ ）は30年度入試実績				
面接	○個別のみ 25校 ○集団のみ 2校《北杜、甲府工業》 ○個別または集団 1校《甲府西》													
特色適性検査	28校が実施（28校）													
特技	27校が実施（27校） 実施しない学校 1校《甲府工業》													
個性表現	4校が実施（4校） 実施する学校《北杜、韮崎工業、甲府工業、甲府商業》													
選抜資料比重	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【選抜資料比重】 選抜に当たって、各校が定める判定項目の採点比重 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">調査書</td> <td>○最高60%：増穂商業、山梨、富士北稜 ○最低20%：農林</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td>○最高30%：北杜、韮崎工業、甲府東、農林、峡南 ○最低5%：甲府南(理)</td> </tr> <tr> <td>所見</td> <td>○最高10%：甲府工業、甲府城西、農林、巨摩、白根、市川(普)、身延、塩山、上野原、都留興譲館、富士河口湖 ○最低5%：北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府昭和、増穂商業、市川、峡南、笛吹、日川、山梨、都留、吉田、富士北稜、甲府商業</td> </tr> <tr> <td>特色適性検査</td> <td>○最高50%：吉田(理) ○最低10%：日川</td> </tr> <tr> <td>特技</td> <td>○最高40%：甲府西、日川 ○最低10%：甲府南(理)、峡南、富士北稜</td> </tr> <tr> <td>個性表現</td> <td>○最高20%：北杜、韮崎工業、甲府工業 ○最低15%：甲府商業</td> </tr> </table>	調査書	○最高60%：増穂商業、山梨、富士北稜 ○最低20%：農林	面接	○最高30%：北杜、韮崎工業、甲府東、農林、峡南 ○最低5%：甲府南(理)	所見	○最高10%：甲府工業、甲府城西、農林、巨摩、白根、市川(普)、身延、塩山、上野原、都留興譲館、富士河口湖 ○最低5%：北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府昭和、増穂商業、市川、峡南、笛吹、日川、山梨、都留、吉田、富士北稜、甲府商業	特色適性検査	○最高50%：吉田(理) ○最低10%：日川	特技	○最高40%：甲府西、日川 ○最低10%：甲府南(理)、峡南、富士北稜	個性表現	○最高20%：北杜、韮崎工業、甲府工業 ○最低15%：甲府商業	
調査書	○最高60%：増穂商業、山梨、富士北稜 ○最低20%：農林													
面接	○最高30%：北杜、韮崎工業、甲府東、農林、峡南 ○最低5%：甲府南(理)													
所見	○最高10%：甲府工業、甲府城西、農林、巨摩、白根、市川(普)、身延、塩山、上野原、都留興譲館、富士河口湖 ○最低5%：北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府昭和、増穂商業、市川、峡南、笛吹、日川、山梨、都留、吉田、富士北稜、甲府商業													
特色適性検査	○最高50%：吉田(理) ○最低10%：日川													
特技	○最高40%：甲府西、日川 ○最低10%：甲府南(理)、峡南、富士北稜													
個性表現	○最高20%：北杜、韮崎工業、甲府工業 ○最低15%：甲府商業													
調査書（学習の記録）の扱い	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">評定</td> <td>○評定に傾斜を付ける学校 16校 北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府工業、甲府城西、巨摩、白根、市川、身延、日川、都留、都留興譲館(英理)</td> </tr> <tr> <td>評価対象学年</td> <td>○第1学年から第3学年 28校</td> </tr> </table>	評定	○評定に傾斜を付ける学校 16校 北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府工業、甲府城西、巨摩、白根、市川、身延、日川、都留、都留興譲館(英理)	評価対象学年	○第1学年から第3学年 28校	各学校で、評価の対象とする学年を指定したり、各教科に傾斜を付けることができる。								
評定	○評定に傾斜を付ける学校 16校 北杜、韮崎、韮崎工業、甲府第一、甲府西、甲府南、甲府東、甲府工業、甲府城西、巨摩、白根、市川、身延、日川、都留、都留興譲館(英理)													
評価対象学年	○第1学年から第3学年 28校													

前期募集方法の年度比較

区分		平成31年度	平成30年度	備考
募集率	上げた高校	2校	2校	
	同じ高校	25校	25校	
	下げた高校	1校	1校	
面接	個別面接	25校	25校	増減なし
	集団面接	2校	2校	増減なし
	個別または集団	1校	1校	増減なし
	個別＋集団	0校	0校	増減なし
特色適性検査	特色適性検査を課す学校	28校	28校	増減なし
特技	特技を課す学校	27校	27校	増減なし
個性表現	個性表現を課す学校	4校	4校	増減なし
選抜資料比重	調査書	最高60% 最低20%	最高60% 最低20%	
	面接	最高30% 最低 5%	最高30% 最低 5%	
	所見	最高10% 最低 5%	最高10% 最低 5%	
	特色適性検査	最高50% 最低10%	最高45% 最低10%	
	特技	最高40% 最低10%	最高40% 最低10%	
	個性表現	最高20% 最低15%	最高20% 最低15%	
調査書(学習の記録)の扱い				
評価	評価に傾斜を付ける学校	16校	16校	
評価対象学年	第1学年から第3学年	28校	28校	増減なし
	第3学年	0校	0校	増減なし